



古石

後援会だより

URL: http://古石.com/

コロナ法案 残る懸念

与党、刑事罰から一転

深夜会食に世論が反発 原案審議で専門家反対

【新報】新型コロナウイルス感染症対策特別措置法の改正案をめぐり、与党は深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。

【新報】新型コロナウイルス感染症対策特別措置法の改正案をめぐり、与党は深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。

コロナ法案 残る懸念

【貝】立憲民主党政権が、新型コロナウイルス感染症対策特別措置法の改正に向け、刑罰の削減をめぐり、多くの懸念が噴出した。緊急事態宣言前からの私権制限を可能にする「まん延防止等重点措置」は、緊急事態宣言時と同じく、経済活動への影響も懸念されている。政府が事後報告で済ませる余地を残し、政府の恣意的な運用への懸念は消えない。



「まん延防止」要件曖昧 事業者支援 具体性欠く 国会報告 後回しの恐れ

政府原案	与野党の合意案	主な課題
特定営業命令などに従わない事業者へ過料(緊急事態宣言時は50万円以下、まん延防止等重点措置時は30万円以下)	過料の減額(緊急事態宣言時は30万円以下、まん延防止等重点措置時は20万円以下)	● 私権制限への懸念 ● 罰則の横行、恣意的な運用の恐れ
まん延防止等重点措置	適やかな国会報告を義務づけ(付帯決議に明記)	● 私権制限を伴うにもかかわらず、発令要件が曖昧 ● 国会報告は追認手続きにとどまる可能性も
事業者への財政支援	事業規模に応じた支援のあり方を検討し、支援が効果的なものになるよう取り組む(答弁と付帯決議で明確化)	● 具体的内容は明記されず
入院拒否者や逃亡者に刑事罰「1年以下の懲役または100万円以下の罰金」	刑事罰を削除し、行政罰(50万円以下の過料)に修正	● 私権制限への懸念 ● 感染防止と検査回避が広がることへの指摘も
疫学調査拒否者に刑事罰「50万円以下の罰金」	刑事罰を削除し、行政罰(30万円以下の過料)に修正	● 社会分断や差別の恐れ

【「まん延防止措置」】の発動基準が曖昧。政府の裁量で決められる仕組みは、同様の明確化が必要。28日の参院本会議で、野党は「まん延防止措置」の発動基準を厳格化するよう求める。政府は「まん延防止措置」は、首相が対象地域に指定すれば、知事は事業者を休めたり時短を要請し、命を奪う。違反すれば、過料も科せられる。だが、このように曖昧な発動基準は、事業者への負担が重くなる。政府は「まん延防止措置」の発動基準を厳格化するよう求める。政府は「まん延防止措置」の発動基準を厳格化するよう求める。

入院656人 最前線で治療

市立札幌病院 受け入れ1年

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。



【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

【札幌】市立札幌病院が、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。市立札幌病院は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、公費負担で治療している。受け入れ1年が経過し、入院患者は656人に達した。

感染症法案の刑事罰撤回

与野党合意 罰金を過料に

【札幌】新型コロナウイルス感染症対策特別措置法の改正案をめぐり、与野党の合意が成立した。改正案は、深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。深夜会食の罰則をめぐり、原案審議で専門家から反発が相次いだ。

来月3日成立へ

与野党の修正合意	政府案	修正案
入院拒否への罰則	1年以下の懲役、100万円以下の罰金	50万円以下の過料
調査拒否への罰則	50万円以下の罰金	30万円以下の過料
緊急事態宣言下の自衛隊員への罰則	50万円以下の過料	30万円以下の過料
まん延防止等重点措置下の自衛隊員への罰則	30万円以下の過料	20万円以下の過料
まん延防止等重点措置下の国会報告	なし	適やかな国会報告、付帯決議で担保
事業者支援	財政上の措置を効果的に実施する	効果的支援を答弁・付帯決議で明確化

岩見沢市教委の教職員負担軽減取り組み

最終年度 9割達成見通し

【岩見沢】市立小中学校の教職員の負担軽減取り組みが、最終年度に9割達成の見込みです。岩見沢市教委は、教職員の負担軽減取り組みが、最終年度に9割達成の見込みです。岩見沢市教委は、教職員の負担軽減取り組みが、最終年度に9割達成の見込みです。

タマネギ種まき

豊かな実り願い

【岩見沢】道内有数のタマネギ産地のいわさわ農協で、種まきが始まりました。岩見沢市橋向町の農家田保夫さん(73)は、種まき作業を行っています。種まき作業は、27日には市内若松町の農家田保夫さん(73)の方の、種まき作業を行っています。



機械を使って育苗ポットを次々と並べる田保夫さん